

---

# 異世界からの召還

zeyra

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

異世界からの召還

### 【Nコード】

N7119Q

### 【作者名】

zeyra

### 【あらすじ】

勢いのまま、何故こんな話が無いのかと書いてしまった。ワンカットのみという感じの話です。

呼ばれた気がした。

どこからか声がした気がしたのだが、方向がわからない。誰だ？  
いきなり意識が遠くなる・・・

\*\*\*\*\*

「良くぞ参られました、勇者様。一同心よりの歓迎をさせていただきます。」  
起き上がっていきなり言われた言葉だ。  
思いつくのは本の中の出来事だな。

周りには腰をかがめて、手を胸に当てて頭を下げている人たち。主に女性。

後ろの方には騎士のような人たちもいる。こちらは直立不動だ。

「よく分からない。説明してもらえる？」

「はい。まずは言葉が通じることに感謝を。」

今この世界は危機に瀕しております。魔を振りかざす者によって大地は血にまみれ、人は逃げる場所すら無く死んでおります。どうかあなた様のお力で世界を救ってはいただけないでしょうか。」

「それは悪い奴を倒せという事でいいのだろうか？」

「甚だ大雑把ではあります、その様に捉えていただいて間違い無いかと。」

「分かった。出来る限りの尽力をしよう。その為に、先ずはこの世界の服と武器防具、それと細かい状況説明をお願いします。」

「状況も覚束ないであろうのにそのお言葉、ありがとうございます。ここには何もありませんゆえ、先ずは別室へ。」  
そう言っって先導していく。ありがたい。

案内された部屋で待つこと暫し。飲み物と着替えが用意された。着替えて着心地を確認していると、先ほどの女性が入ってくる。

「王の依頼によりあなた様をこちらに導かせていただいた、神官をしておりますサリュと申します。」

この世界の説明をさせていただいてもよろしいでしょうか？」

「ああ、お願いします。それと、後ほど王へ挨拶をさせていただいても？」

「はい。王もそれを望んでおりますれば。説明が終わった頃には準備も整っていると思います。」

「では説明をお願いします。」

~~~~~

この世界には魔法があり、至る所で研究がされている。

その中のひとつの集団が何らかの力を得たようで、力による支配を目論み先ずは恐怖をばら撒き始めたとか。

国を挙げての討伐を目論むも歯が立たず、兵は殺されていく。

起死回生を願い、異世界の勇者を召還するに至った。

~~~~~

「分かりました。では王への謁見をお願いします。」

「はい。確認をしまいたしますので、少々お待ちください。」

いろいろと考えを纏める。

「用意は出来ております。こちらへ。」  
後について行く。

「この扉の先に王がいらっしやいます。扉が開きましたら中へお進みください。」

扉が開いた。正面に居るのが王だろう。真っ直ぐ進む。

半ばまできた所で走り出し、王の首を<sup>は</sup>刎ねる。

「悪い奴を倒して欲しいとの願いにより、異世界より人の誘拐を命じ、それを監禁。その上で殺人を強要した者を討ち取った。何か異議のある者はあるか！」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7119q/>

---

異世界からの召還

2011年9月26日08時57分発行